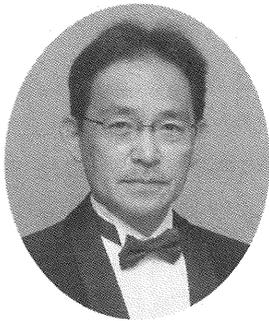




第 4 3 号
2015 年 10 月 28 日



埼玉県合唱連盟
〒330-8557 さいたま市浦和区常盤4-12-13
(朝日新聞さいたま総局内)
TEL 048-824-8161
FAX 048-831-5310
<http://saicl.net/>



あいさつ

今年度より理事長を拝命いたしました小野瀬照夫です。総会の場では、各団の代表の方に所信表明めいたことを申し上げましたが、今回は団員の皆さま方に自己紹介も兼ねたご挨拶を、この紙面をお借りして申し上げたいと思います。

私が初めて音楽の勉強を始めたのは高校2年生の時でしたので、現在40年が経つところです。その後或る高等学校の音楽部の顧問として合唱指導を始め、埼玉県合唱連盟の理事になりましたのが20年前になります。今振り返ると、この後半の20年間は、私にとって多くのことを学ばせて戴く日々となりました。特に連盟主催の講習会やコンクールなどに参加・出演できたことは、何物にも代え難い貴重な体験と勉強になりました。

このたびの理事長拝命は、そのように自分を成長させてくれた連盟に対する「恩返し」のつもりです。どんな恩返しができるかはわかりませんが、精一杯頑張ります。

この20年間で埼玉県連の事業内容やシステムなどはいろいろと変化・変容して参りました。なぜなら、それは合唱団も、県連も生きているからです。時代と共に生き、常に最善の方法を考え合って活動・運営しているのですから当然です。また、埼玉県連の特徴は全国でも有数の大所帯であり、力（パワー）があります。

そこで、私は3つのキーワードを掲げ、その良さを堅持しつつ取り組んで参りたいと考えました。それは、

1. モチベーションのアップ (Motivation=やる気のみなぎる)
2. アカデミックな連盟 (Academic=「勉強したい」に応える)
3. クリエイティブな事業 (Creative=創造性豊かな) です。

総会でこのことを述べたところ、或る方から「その3つの頭文字をとってMACと覚えたら良い。」と教えていただきました。

年度が始まって半年余りが過ぎ、6つの基本的な事業のうちあつという間に4つが無事に終了したところですが、これからも前向きに、未来に向けて明るく進んでいく埼玉県連にして参る所存です。どうぞよろしくお願いいたします。

(理事長 小野瀬 照夫)

理事長	小野瀬照夫		
副理事長	新祖 章	浅井 一郎	小島 嘉子
事務局長	宮野 善也		
事務局次長	三沢 豊		
常務理事	小松 直詩 (ワークショップ)	ト部 一恵 (合唱祭)	
	本田 尚子 (コンクール)	蓮沼 喜文 (男フェス)	
	國弘 雅也 (SVEC)	大館 直美 (おかあさん)	



第 60 回

埼玉県合唱祭



2015年6月6日(土)・7日(日) 埼玉会館

13日(土)・14日(日) さいたま市文化センター

21日(日) 熊谷文化創造館 (さくらめいと)



6月6、7、13、14、21日の5日間、249団体、約5,930人が参加した合唱祭が埼玉会館、さいたま市文化センター、熊谷さくらめいとでの3会場で開催されました。

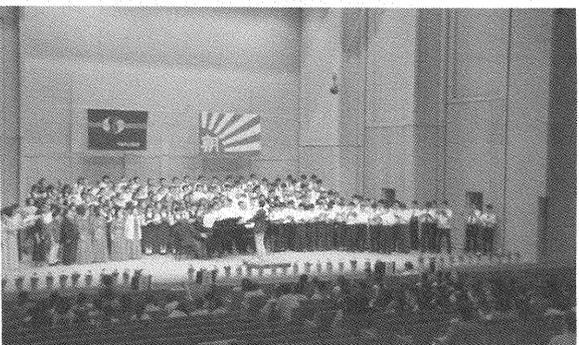
今年度、第3日目にはワークショップとの合同開催という初めての試みを行い、大ホールで合唱祭、小ホールなどでワークショップ、そしてワークショップの成果発表を合唱祭のプログラムの中で行いました。中学校課題曲の講座の成果発表では当初の予定を変更し、聴講生も一緒にステージにあがって歌う事になり、300人ほどの中学生の演奏となりました。



また、3部形式となって2回目の合唱祭でしたが、運営も昨年よりスムーズに行えるようになったのではないかと思います。1部が約2時間半。演奏したり、聴いたり、共に歌ったりしているとあっという間に時間が過ぎていったように感じました。



様々な年代や構成の合唱団による演奏。コンクールのような曲があれば、ポップスやミュージカルを思わせる合唱。電子楽器が加わった合唱もありました。彩りあふれる演奏・パフォーマンスの数々。本当に素晴らしい合唱祭でした。そして女声、男声、混声の合同合唱にもたくさんの方々が参加してくださいました。合唱を愛する仲間と共に歌える素敵なひととき。来年度も続けたい試みであると思います。



さて、来年度は埼玉会館が改修工事のため、川越、越谷、浦和、熊谷の、県内、東西南北4会場で行います。県合唱連盟としては、さらにたくさんの団体にご参加いただき、これだけ素晴らしい合唱祭をもっとたくさんの方々に聴いていただきたいと考えております。

最後に5日間の運営に係員として支えて下さった方々に御礼を申し上げます。来年度もたくさんの皆様と共に合唱祭を盛り上げていきましょう。(常務理事 卜部 一恵)

撮影：スタッフ・テス(株)
埼玉県合唱連盟

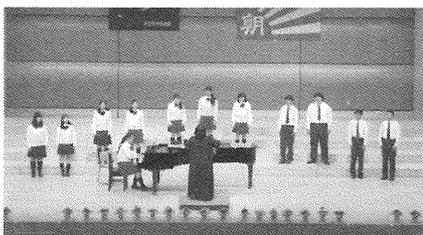
盈進学園東野高等学校合唱部

部長 細目 彩夏

顧問 大森久美子

皆様、こんにちは！そしてはじめまして！盈進学園東野高等学校合唱部です。私達は少ない人数ながらも毎日明るく元気に活動しています。今年度は連盟に加入し、初めて合唱祭に出演させて頂きました。今までと同じ高校生の演奏を聴く機会は多々ありましたが、一般合唱団の方の演奏を聴くことは殆どありませんでした。皆様の演奏を聴いてとても楽しく、また、どのように音楽作りをしたら良いのかなど、大変勉強になることばかりでした。合唱祭本番では『千と千尋の神隠し』より「いのちの名前」と「涙そうそう」の2曲を演奏しました。皆、リハーサルの時から緊張していて体が固まってしまうましたが、歌っているうちにだんだんと緊張が解れてきて、普段通りに楽しく歌うことが出来ました。1年生は初ステージで、部としては今年度最初の演奏会でした。

合唱部のスローガンは「聴いて下さった方に感動を与えられるような演奏を目指す」ことです。まだまだ勉強することはたくさんありますが、常に感謝と向上心を忘れずに精進していきたいと思います。今後ともよろしくご指導の程お願いいたします。



男声合唱団「Le Terre」

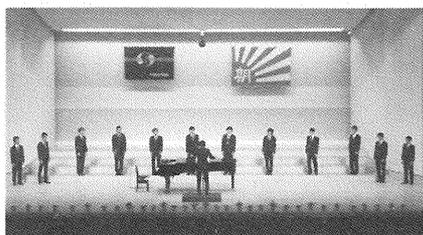
副代表 鳥羽 雅史

私達は県立浦和高等学校グリーンクラブ（以下浦高グリーン）のOBによる合唱団で、今年度の4月に活動を開始しました。毎週土曜日の夜にさいたま市内で、12人と少ないながらも仲良く活動しています。

「Terre」はフランス語で「地球・世界」であり、古今東西世界中の曲に取り組もうとする考えから生まれました。また、浦高グリーの顧問でいらっしゃる、恩師小野瀬照夫先生のお名前も拝借しております。本来「Terre」は女性名詞なので「La Terre」が正しいのですが、「Le Terre」にするので「るてえる」と読み、男声合唱組曲「青いメッセージ」（草野心平作詞 高嶋みどり作曲）の終曲「ごびらっふの独白」のフレーズ「るてえる」からも引用しております。

指揮者には、浦高グリーン在籍時に学生指揮者を務めておられた吉田紘晃氏を迎え、高校時代のような明るい雰囲気を持って活動しております。6月の合唱祭で初舞台を踏み、温かい拍手を戴きました。今後の活動としましては、合唱祭やSVECを中心に、コンクールへの参加も予定しております。また、2年に1度演奏会を開くために準備しております。

まだまだ小さい団体ですが、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



アンサンブル Clala

役員 南 久美子

アンサンブルClalaです。埼玉県合唱祭に参加させていただいたのは、今年で4回目になります。

日頃は地域の小グループで、堀内晃子先生の楽しさいっぱいのヴォイストレーニングを学びながら、本番が近くなると全体で合わせて歌っています。

今回は25名の参加で「糸」と「瑠璃色の地球」の2曲でした。詩の内容を深く味わいながらメリハリをつけて歌うことを御指導いただき、そうすることで聴こえて来る曲の素晴らしさに改めて感激し、心から楽しんで歌わせていただくことができました。

また他の多くのチームの様々な演奏を聴かせていただき、美しい音霊、豊かな言霊が心に響きゆり動かされ、「ああ、この曲の様に生きよう！」と感激があふれてくるのが度々でした。やはり音楽には、本当に人を勇気付けたり、励ましたり、立ち直らせたり、そういう力、エネルギーが、目には見えないけれど確かにあるのだと感じました。

このような素晴らしい合唱祭を支えて下さっている役員の方々、有難うございました。

来年私たちアンサンブルClalaも少しでも成長してまた皆様とお会いしたいです。有難うございました。

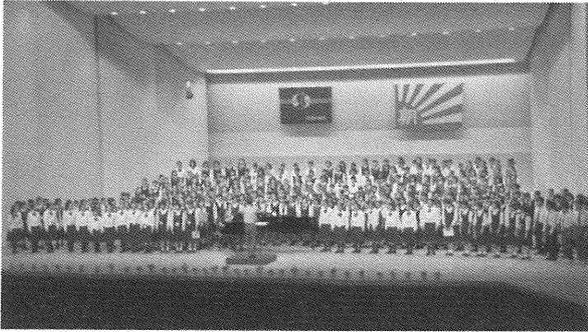


撮影：スタッフ・テス株

SAITAMAコーラスワークショップ2015

(第31回 埼玉県合唱講習会)

2015年6月13日(土) 於：さいたま市文化センター



「講座A」成果発表

習があった ②合唱祭一般席へ鑑賞に行く人がもっと増えてほしい・・・等です。実際に参加された方はどんな感想を持たれたでしょうか。是非最寄りの理事に感想をお伝えいただきたく存じます。

ワークショップは、皆様が好きな合唱を、まる一日満喫できるような内容になるのが理想であると考えます。今年度参加されなかった皆様も、来年度は是非ご参加ください。

客席の最後方まで走って行って、一人一人熱心にご指導くださった江上孝則先生、汗びっしょりになって150名の振付をまとめてくださった菊地ヒロユキ先生、発声のご指導はもとより、成果発表では男声合唱曲「鷗」を指導してくださった羽山晃先生、他の模範となる素晴らしいモデル合唱をしてくださった星野高校音楽部の皆様に、この場をお借りして感謝申し上げます。 (常務理事 小松 直詩)

今年度のワークショップは、さいたま市文化センター大ホールで合唱祭第3日目が行われる中、同小ホールと多目的ホールにて講習会を行い、合唱祭プログラムの中に各講習の成果発表のステージを設け、更に幟ブレインの出店を依頼しました。「ワークショップ」をより多くの皆様に体験していただくために、〈歌う〉Nコン中学校部門課題曲講習・男声特化発声講習、〈聴く〉合唱名曲シリーズF4講習・合唱祭の鑑賞、〈パフォーマンス〉振付講習、〈ショップ〉楽譜・CD・DVD・衣装、というメニューが実現できました。どの講習も100名を越える大盛況でしたが反省点もいくつかあります。①事前申込の段階から人数が会場いっぱいになってしまい、入場をお断りせざるをえない講



「講座C」成果発表

～参加された方の感想～

講座Bに参加

合唱団「あべ犬東」

成川 由希子

男声のための講座でしたが2ndテナーとして参加させていただきました。高校生を中心に大勢の参加者があり、顎の蝶番を開ける、口から吸って胸を広げる等、先生の指導でどんどん声に変化するのがとても印象的でした！



「講座B」講習の様子

講座Dに参加

埼玉県立浦和第一女子高等学校音楽部

岩山 雅子

体を使って自らの気持ちを表すことで普段より表現することの楽しさを感じることができました。菊地先生に導かれ、まさに「ありのまま」の姿をお見せできたと思います。有意義な時間をありがとうございました。



「講座D」成果発表

撮影：朝日新聞社

第26回関東おとうさんコーラス大会inかわぐち 彩の国男声コーラスフェスティバル2015

2015年8月2日(日) 於：川口総合文化センター リリア

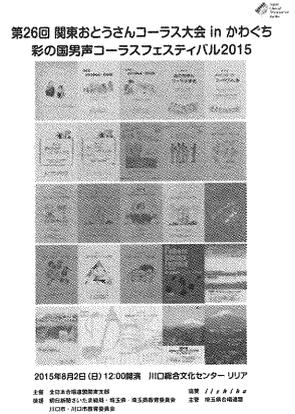
8月2日(日)、川口総合文化センターリリア音楽ホールにて、関東各地より30団体の男声合唱団にご参加をいただき26回目の男声の祭典を実施することができました。

第1部の演奏の部は、優れた響きの音楽ホールということで、各団体の素敵な演奏をさらに効果的に演出されていたのではないのでしょうか。客席をみても早い時期から満席となり、ホール外にモニター席を数ヶ所作らなくてはいけないほどの大盛況。席をお譲りいただきました皆様に感謝いたします。又、昨年からの若い世代の合唱団の参加を奨励。高校生等、若い世代の参加も増え、未来を感じさせてくれました。

第2部はお楽しみ大人の懇親会。400名以上のご参加をいただき、酒と歌の文化を全員で共有でき、人のつながり、暖かさを感じた楽しい懇親会となりました。

今回は全日本合唱連盟関東支部主催としては最後の実施。プログラムの表紙もその歴史をデザインしました。今後は関東支部主催から埼玉県主催と変わりますが、さらに新しく充実した男声合唱のイベントにしていきたいと考えています。

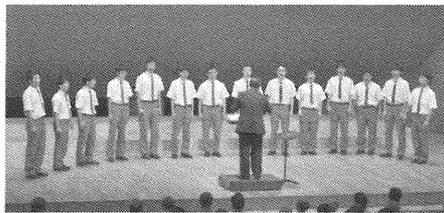
ご参加いただきました各団体の皆様、ご協賛いただきました三和酒類様、ご協力いただきました皆様方、ありがとうございました。
(常務理事 蓮沼 喜文)



プログラム



千葉県立千葉工業高校



八千代松陰高校合唱部



埼玉県高等学校男声合同合唱団

参加者の方々へインタビュー♪

丹羽 順一氏 (益楽男グリークラブ)

関東全体の合唱が聴けるのは貴重な機会。
どの合唱団も聴いていて心地よい。若い高校生の力とベテランの力が共に良い魅力を醸し出している。

藤平 華子先生 (千葉工業高校)

会場の皆さんがとても温かかったので、生徒が伸び伸びと歌えた。
リリアの会場は駅そばで電車が良く見えたこと、パイプオルガンを見られたことに生徒が感激していた。

岡田氏 (常磐ひたちメンネルコール)

埼玉県高等学校男声合同合唱団の演奏は感激した。この伝統を続けてほしい。
高校生に生きがいをもたらした。

瀬野 俊樹氏 (洋光台男声合唱団)

イヤー楽しかった！ 大いに歌い、飲みました。おとうさんコーラス万歳！
埼玉のみなさんが、理事を先頭に汗をかきかき運営に取り組む姿に感銘を受けました。来年も参加するぞ！！

インタビュアー 小島副理事長
関根理事



第1部 音楽ホール



第2部 展示ホール

第 58 回

埼玉県合唱コンクール

2015年 8月22日(土) 高等学校部門

23日(日) 小学校部門・中学校部門(混声・同声)

9月13日(日) 彩の国部門・大職一般部門(同声・混声・室内・大学ユース)

於：さいたま市文化センター

協力員の皆さんに感謝・・・合唱コンクール終わる

8月22日(土)、23日(日)、そして9月13日(日)の3日間、第58回埼玉県合唱コンクールが、さいたま市文化センターで開催されました。今回の参加団体はすべての部門合計で131団体。この日のために厳しい練習を積み重ねてきた出演者の熱い演奏に、会場は大いに沸き上がりました。

私たち合唱連盟は、出演するすべての団体が日頃の練習の成果を思う存分発揮できるよう、その対応に心掛けています。対応に当たっての大原則は公平公正であることです。その上で、参加団体と最初に接する受付係は、丁寧に分かりやすく接するよう心がけています。次に引き継ぐ誘導係は、集合・リハーサル・待機・演奏・記念撮影と刻みみのスケジュールに全力を尽くします。そのほか進行、計時、会場係などすべての係が厳格かつ丁寧な対応に努めています。

コンクールを支える係員の多くは県内で活動する高校生や一般の合唱団の皆さんで、自ら協力を名乗り出ていただいた方々です。開会日前日の夕刻、協力員の皆さんは準備のために会場となるさいたま市文化センターに集合します。準備終了後は、本番を想定して係ごとにリハーサルを行い本番に備



えます。

私は、こうした協力員に代表される埼玉県の運営スタッフをととても誇りに思っています。8月23日の小・中学校の部を協力してくれた高校生の一人は、前日の高校の部で思うような成果が得られず、少し目を腫らしていましたが、一日元気に協力してくれました。

私はこのコンクールが、こうした多くの協力員がいてこそ成り立っていることを忘れてはならないと思います。改めて全日程を無事終了した今、ご協力いただいた皆様に心から感謝申し上げます。

さて、県大会を勝ち抜き関東に進んだ皆さんは、県の代表として、全国を目指して頑張ってください。特に高校生、中学生の部の全国大会は埼玉県が会場です。県内の代表校が再び埼玉に戻ってくることを楽しみにしています。

(常務理事 本田 尚子)

撮影：スタッフ・テス(株)
埼玉県合唱連盟

第58回 埼玉県合唱コンクール審査結果

2015年8月22日(土) 高等学校部門

23日(日) 小学校部門・中学校部門(混声・同声)合唱の部

9月13日(日) 彩の国部門・大学職場一般部門(同声・混声・室内・大学ユース)合唱の部
於：さいたま市文化センター 大ホール

★高等学校部門

- 【金賞】大宮高校音楽部(知事賞)、星野高校音楽部(教育長賞)、久喜高校音楽部(文団連賞)、県立浦和高校グリークラブ、
栄東高校コーラス部、松山女子高校音楽部、不動岡高校音楽部、熊谷高校音楽部、叡明高校音楽部
【銀賞】川越女子高校音楽部、県立川越高校音楽部、伊奈学園総合高校音楽部、慶應志木高校ワグネル・ソサイエティー男声合唱団、
春日部高校音楽部、熊谷女子高校音楽部、大宮光陵高校合唱団、埼玉栄高校コーラス部、松伏高校混声合唱団
【銅賞】蕨高校音楽部、春日部共栄中学高校合唱部、春日部女子高校音楽部、所沢北高校音楽部、浦和麗明高校合唱部、
川越西高校合唱部、川越南高校音楽部、小川高校音楽部、坂戸西高校音楽部、芸術総合高校合唱部
【優良賞】さいたま市立浦和南高校音楽部(奨励賞)、上尾南高校音楽部、浦和実業高校合唱部、秋草学園高校音楽部、
栄北高校コーラス部、寄居城北高校コーラス部、久喜北陽高校コーラス部、新座総合技術高校コーラス部
(優良賞は出演順に記載)
【シード】松伏高校合唱部、浦和第一女子高校音楽部

★小学校部門

- 【金賞】上尾市立上尾小学校合唱団、川口市立並木小学校白百合合唱団
【銀賞】上尾市立東小学校東っ子合唱団、所沢市立小手指小学校合唱団、さいたま市立海老沼小学校合唱部

★中学校部門(混声合唱)の部

- 【金賞】春日部市立豊春中学校混声合唱団(教育長賞)、所沢市立三ヶ島中学校合唱団(文団連賞)、春日部市立武里中学校合唱部、
さいたま市立宮原中学校混声合唱団
【銀賞】所沢市立所沢中学校、蓮田市立蓮田中学校合唱団、松伏町立松伏中学校3年有志合唱団、所沢市立南陵中学校合唱団、
所沢市立上山口中学校合唱団
【銅賞】小鹿野町立小鹿野中学校音楽部、川越市立大東西中学校合唱団、川越市立初雁中学校合唱団、
ふじみ野市立葦原中学校ムジークライズ
【優良賞】久喜市立栗橋中学校有志合唱団(奨励賞)、行田市立太田中学校合唱部、行田市立南河原中学校合唱部、
上尾市立太平中学校有志合唱団(優良賞は出演順に記載)

★中学校部門(同声合唱)の部

- 【金賞】春日部市立春日部中学校合唱部(知事賞)、ふじみ野市立大井中学校音楽部(教育長賞)、
熊谷市立富士見中学校音楽部(文団連賞)、春日部市立武里中学校吹奏楽合唱部、所沢市立狭山ヶ丘中学校合唱部、
所沢市立向陽中学校コーラス部
【銀賞】栄東中学校コーラス部、川口市立南中学校、伊奈町立小針中学校合唱部、秩父市立秩父第一中学校コーラス部、
川口市立青木中学校コーラス部、蕨市立第一中学校音楽部、宮代町立須賀中学校合唱部、川口市立西中学校音楽部
【銅賞】秩父市立秩父第二中学校合唱部、熊谷市立熊谷東中学校合唱部、深谷市立上柴中学校音楽部、
さいたま市立宮前中学校合唱部、さいたま市立城南中学校合唱団、秩父市立影森中学校コーラス部
【優良賞】さいたま市立桜山中学校合唱団、加須市立昭和中学校音楽部(奨励賞)、久喜市立久喜中学校合唱部、
川越市立川越第一中学校合唱団、熊谷市立大原中学校合唱部、行田市立見沼中学校合唱部、日高市立高根中学校合唱部
(優良賞は出演順に記載)

★彩の国部門

- 【金賞】さいたまシティジュニアコーラス(Wings Jr.)(理事長賞・彩の国特別賞)、上尾児童合唱団(彩の国特別賞)、
ちちぶ女声合唱団クラングファルベ、春日部ジュニアコーラス(彩の国特別賞)、
開智未来中学校・高校コーラス部(彩の国特別賞)
【銀賞】大宮コール・ヴァイオレット、大東文化大学混声合唱団、滑川総合高校 Chorus Society、アンサンブル・ソアーヴェ
【銅賞】所沢フィーニッシュ少年少女合唱団ジュニア、浦和学院高校コーラス部、川口市立川口総合高校音楽部、
大宮開成中学校・高校コーラス部、やまとなでこ
【優良賞】浦和北高校音楽部、進修館高校合唱部、日々輝学園高校合唱団(優良賞は出演順に記載)

★大学職場一般部門(同声合唱)の部

- 【金賞】Il Campanile(文団連賞)、La Mer
【銀賞】男声アンサンブル・カンフォオーラ
【銅賞】益楽男グリークラブ
【優良賞】女声合唱団 悠はるか

★大学職場一般部門(混声合唱)の部

- 【金賞】合唱団「あべ犬東」(知事賞)、Wings
【銀賞】西武学園文理高校合唱部・MI混声合唱団
【銅賞】浦和混声合唱団
【優良賞】混声合唱団 川越牧声会
【シード】scatola di voce

★大学職場一般部門(室内合唱)の部

- 【金賞】Utabonne、クール・ヴァン・ヴェール、コール・マーガレット
【銀賞】混声合唱団 獅子、コール・ドルチェ
【銅賞】Canto di Alauda、T-Croce
【優良賞】女声合唱団 さらり、浦和ブルーコーラス

★大学職場一般部門(大学ユース合唱)の部

- 【金賞】Chor OBANDES(教育長賞)、彩の国コンソーシアム合唱団 KIRARA ☆ Mixed
【銀賞】文教大学合唱団コール・リンデ、Paradise Relax
【銅賞】所沢フィーニッシュ少年少女合唱団、合唱団マカロニ
【優良賞】埼玉大学合唱団(奨励賞)

第4回全日本男声合唱フェスティバルin京都

2015年7月4日(土)・5日(日) 於：京都府/京都コンサートホール

男声合唱団ヴィヴ・ラ・コンパニー

宇佐美 平和

暑い夏が来る前の梅雨の7月4日、5日に、われわれ埼玉の男声合唱おたくとも言うべき“男声合唱団Vive La Compagnie”18人は全日本男フェスin京都に参加しました。初日は合唱指揮の第一人者浅井敬壹氏の講座に参加し(400名超の受講生)男声合唱の主峰とも称される組曲「富士山」などの曲を高らかに歌い上げました。これは歌いながらも、その圧倒的な力強さに“男声”をやっている良かったと感無量でした。そして我が団の単独ステージはこれまた有名な“柳河・梅雨の晴れ間”です。練習の苦しさを正に喜びに変えたひとときでした。一生の宝物を得た気分でした。来年は四国です。皆さんも是非参加し、そして歌い、盛大な懇親会(こちらが本番?)で大いに飲みましょう。



撮影：株大阪フォトサービス

第 38 回

全日本おかあさんコーラス関東支部大会

2015年7月4日(土)・5日(日) 於：群馬県/ベイシア文化ホール(群馬県民会館)

【選考結果】

第1日目

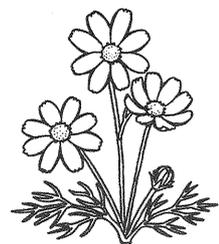
浦和女声合唱団	優良賞
ファミリー・ひろ女声合唱団	優良賞
コール合歓	大会賞
Ladies Choir 潮の音	優秀賞
蕨女声合唱団	優良賞
女声合唱団「彩花」	大会賞

第2日目

ヴォーチェ・ピアンカ	大会賞
浦和ブルーコーラス	大会賞
レ・コンソグラ	優良賞
アンダンテ・ルッツィカーレ	大会賞
Cor Fresca	大会賞
ドマーニ	優秀賞
Cache-Cache	優秀賞

下線の団体は全国大会への代表

優秀賞
Cache-Cache



撮影：スタッフ・テス(株)

第 38 回

全日本おかあさんコーラス全国大会

2015年8月22日(土)・23日(日) 於：北海道／札幌コンサートホール Kitara

Ladies Choir 潮の音

団長 藤田 智子

北の大地に蝶が舞った!

全国大会出場は2回目です。魚路恭子さんの委嘱曲「胡蝶の夢～チューリップ」を今度こそ北の大地に咲かせようと、山根明子先生の熱心なご指導のもと、ひとりひとりが前向きに歌うことを目指して練習を重ねました。そして本番、やれる事は全てやった、皆の憧れのホールKitaraで歌えるチャンスを楽しもうという気持ちでステージに立ちました。同じ思いを抱いて集まったお母さんコーラスの連帯感と熱気の溢れるホールに、私達の声が蝶となって舞っていきました。クロージングでひまわり賞と呼ばれた瞬間、今までの積み重ねが評価された事に仲間とガッツポーズで喜び合い、私達の合唱人生においても思い出深い経験となりました。

「胡蝶の夢」を提供して下さった魚路恭子さん、的確な発声指導をして下さった石井実香さん、2年越しで私達と共に胡蝶の夢と取り組んで下さったピアニストの澤瀉雅子さん、全国大会1ヶ月前に伴奏を引き継いで本番で見事な演奏をして下さった持田みどりさん、素晴らしい方々に支えられたことに感謝いたします。



ひまわり賞

ドマーニ

副団長 田村 順子

第38回全日本おかあさんコーラス全国大会に出演して…

埼玉県草加市の教育委員会により合唱講習会が開かれ、講師として、松浦ゆかり先生をお迎えしました。その後「ドマーニ」として合唱団が誕生し、30年になります。毎週木曜日の午後が待ち遠しく、歌うことの好きな団員たちは、地道にコツコツと美しいハーモニーを求めて活動しています。

今年度は7月2日の関東大会に出演し、14年ぶりに全国大会行きの切符を引き当てました。団員一同びっくりです。そして、8月22日(土)に北海道札幌市のKitaraホールで歌ってきました。緑豊かな中島公園の中にあり、6月にリニューアルされた音響豊かな立派なホールで演奏出来ることの幸せを感じました。My Fair Ladyのメドレーで1曲ごとに声をかえることや、振りをまちがえないように等々、今まで練習してきたことを表現出来るようにと願って、思う存分演奏しました。これからも歌えることの幸せをかみしめ、家族に感謝し、活動していきたいと思っています。

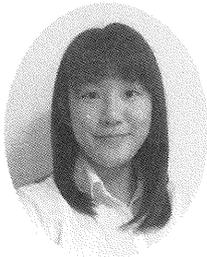


おかあさんコーラス賞

撮影：スタッフ・テス(株)

新理事・新監事紹介

木下 八重香 理事



新理事の木下八重香です。私自身も、中学校・高校と合唱部に所属しており、合唱が大好きです。埼玉県の合唱を愛する皆様と共に埼玉の合唱をさらに盛り上げていきたいと思っています。よろしくお願いいたします。

茂木 天留美 理事

合唱部の顧問になったことが本格的な合唱との出会いとなりました。その奥の深さに四苦八苦しなながらも、思い通りの歌声ができたときの喜びに魅了されています。少しでもお役にたてればと思います。よろしくお願いいたします。



中尾 一貴 理事



この度理事を拝命しました中尾です。合唱は大学から始めてもう10年ちょっとになりました。埼玉県連には本当にお世話になりましたので、この機会に恩返しができるよう一生懸命役目を果たしていきたいと思っています！

井口 恵美 監事

前職が会計事務所勤務ということもあり、前監事小澤誠さんから「手伝ってほしい」と前々からお願いされておりました。尻込みしている内に昨年末小澤さんが急逝されました。



そのような次第で小澤さんの遺志と思い、今年度より監事の役に就くことになりました。財政面から連盟を助けていけるよう頑張りたいと思います。

印東公民先生の四コマ漫画コーナー 合唱あるある ◆一般人との差◆



お知らせ

今号より待望の新コーナーがスタート！
昨年度まで連盟理事でいらした印東公民先生の、合唱人なら誰でもクスッとする『合唱あるある』四コマ漫画コーナーの連載を開始いたしました。
みんな読んでね！

Tact vol.20



指揮者 青木 恵子

合唱に携わって

県立久喜高等学校に転勤したのは3校目、教員生活20年が経過した年の春でした。久喜高校は、嘗て合唱の名門校で全国大会の常連校と聞いてはいたけれど、それまで吹奏楽の指導にのめり込んでいた私には甚だ「不安」の日々。音楽室の壁に飾られた幾多の賞状と写真が、現在20数名の音楽部に、昔の栄光を再び！と命じている気がしました。けれどその年の新入部員は3名、期待も虚しく、コンクールではA部門銅賞。つまらなそうに歌っている部員の顔を見ながら考え悩み……。改造計画(1)少人数ならば一人一人の声を鍛えて個々の技術を高める(2)ピアノ等の習い事を

している生徒が活動し易くなるよう部活の時間にけじめをつける(3)運動部をやめた生徒の途中入部の勧誘を積極的に行う等を推進しました。又、当時実績のあった春日部女子高校には、全員で見学に行き刺激を受けました。ジャージ姿の2人組で行う柔軟体操の和気藹々の雰囲気は何より素敵で、その笑顔で発声練習に移ると明るく伸びやかな声につながるのだ、と納得させられました。

☆

☆

現実には翌年も新入生は数名、しかし2年後、以前より練習に意欲的な高まりや充実感が見受けられると感じたその年、数年ぶりにA部門で県をぬける事ができました。更に翌年には十数年ぶりに全国大会にも届き、部員数も着々と増え続け、松伏高校へ異動するまでに関東や全国大会に出場する多くの機会をいただきました。熱心に練習に取り組んでいた70数名の笑顔が浮かびます。

☆

☆

退職までの5年間のうち松伏高校では4回の関東大会と2度の全国大会出場を果たしました。ひた向きに声作りに励む部員達の姿は実に立派で、現在は若手の朝見先生が合唱音楽の心髄に迫る表現を追求されています。

☆

時々集まる合唱好きのメンバーでさりげなく美しいアンサンブルができる機会に遭遇できたら楽しそう！と感じるこの頃です。

~~*それぞれの周年記念*~*~*

35周年

女声合唱団コーロ・ピアンカ

代表 今牧 久美子

一心に響くハーモニーをめざし

昨年の9月28日(日)川口リリア音楽ホールにて35周年記念コンサートを開催する事ができ、私達に取りまして忘れられない1ページとなりました。

コンサート当日は、いつも変わらぬ熱い心でご指導し続けて下さっている諸貫先生を始め、支えて下さるピアニストの高松先生、合唱団の仲間の皆様そして今回の素晴らしいゲスト、パーカッション奏者の継田和広氏に共演していただき、私達の力がより発揮され届けられたのではないかと考えています。

1ステ、2ステは、長年培ってきました思い出の曲の中から選びました。3ステは、ジャズミサに挑戦し、かなり難しく不安もありましたが、すべては積み重ねにより成し遂げられることと信じて練習に励みました。

このコンサートでの感動を糧にして、これからもさらに前進して歌い続けていきたいと思えます。

また演奏会開催にあたりご尽力を頂きました皆様、一緒に楽しんでパワーを下さった会場の皆様に深く感謝申し上げます。



♪ 私たちの場所 Stage

祝！30周年

女声合唱団 ふれすかみさと

団長 森田 幸

満場のお客様の惜しめない拍手の中、幕は降りた！

私達の10年間の思いが通じた瞬間、更なる確実な一步を踏み出す感動の「30周年記念コンサート」が去る6月20日終了しました。

順風満帆、ひたすら歌い続けて30周年へと信じて疑わなかった私達でしたが10年前やむなく「解散」を先生方に告げる事態になりました。

しかし「私達にとってふれすかとは何か」と立ち止まり思いとどまり改めて12名からの再スタート。地道な活動と努力を重ね念願の30周年を迎え、まさに万感の思いで幕を開けたのでした。「私にとってふれすか……」の明確な答えを胸に！！



男声アンサンブル・カンフォーラ

代表 富岡 光

私たち「男声アンサンブル・カンフォーラ」は10代から20代の埼玉県立川越高校の卒業生を中心に2014年に結成した男声合唱団です！毎週日曜日、小規模ながら楽しく真剣勝負で練習しています。今年から川越高校音楽部の顧問をされていた吉田寛先生にご指導していただき、より一層充実して音楽創りに励んでいます。当団の命名の由来である「くすのき(学名：カンフォーラ)」のように、フレッシュで美しく、けれども重厚で安定感のある男声合唱らしい演奏を目指しています。埼玉県の合唱祭やコンクール等、各種イベントに積極的に参加して参りますので、当団をよろしくお願ひします！



祝！10周年

少年少女合唱団 ピアーチェ

保護者代表 齊藤 恵子

少年少女合唱団ピアーチェは、小中学生中心の合唱団です。

平成23年8月に「児童合唱団ピアーチェ」として結成し、東松山市内、高坂丘陵市民活動センターを拠点として活動してきました。初期メンバーが中学生になったことにより、平成27年4月、名称を「少年少女合唱団ピアーチェ」に改め、毎週土曜日の午後を練習の時間としています。

毎年4月初めにピアーチェコンサート(発表会)を行っています。また、平成25年度はアンサンブルコンテストに出場し、銅賞をいただくことができました。

歌が大好きな子ども達が集まって合唱を楽しんでいます。少人数ではありますが、子供たちが皆仲良く、楽しく歌える合唱団であり続けたいと思います。



混声合唱団 ひびき

団長 寺西 修身

県合唱連盟に加入して今年で11年経過しようとしています。私たちの合唱団は2004年6月の鴻巣第九を契機として、同年7月に創立し、高杉直樹先生の指揮の下、高杉康樹先生のピアノ伴奏、高杉加保先生のボイストレーニング指導を継続しています。随時新メンバーを迎え、楽しく、明るく、響き良くのスローガンを掲げ、中高年の合唱を愛好する男女、現在は34名が集い、火曜日の夜に桶川や上尾の練習会場で練習をしています。過去4回の定期演奏会、上尾、桶川の合唱祭参加や、県合唱祭参加、クリスマスコンサートなどを経験してきました。その曲目は多岐にわたり、合唱組曲やドイツ民謡、ロシア民謡、国内の童謡、民謡を混声合唱として定期演奏会で発表し、器楽のコラボ、踊りの演出、他の合唱団とのジョイントコンサートも経験してきました。時間の経過、練習の習熟と共にハーモニーも良くなってきたと自負しています。これからも良い仲間と共に合唱を楽しみ、親睦旅行や飲み会を通じて会員相互の理解を進めていきます。2016年3月27日に桶川市民ホールで第5回定期演奏会を開催致しますので多数の連盟合唱団の皆様のご来場、ご指導、ご鞭撻を宜しくお願ひいたします。



編集
後記

Pause 第43号をお読みいただきありがとうございます。今号も盛り沢山となりましたが、お楽しみいただけましたでしょうか。Pause が皆様の合唱ライブを更に楽しく充実したものにするお手伝いが出来れば幸いです。
(理事 吉川 誠二)



街並み見学会
Machinami Kengakukai
10/31(土)まで開催中

対象物件をキャンペーン期間内に
ご契約頂いた方にもれなく

最大 **100万円** 分の
インテリアをプレゼント!

※物件により金額が異なります。写真はイメージです。

ポラスの分譲 検索

ポラス株式会社 埼玉県越谷市南越谷1-21-2 ☎ 048-989-9119
(宅建業 国土交通大臣(11)第2401号(株)中央住宅)



ポラスの分譲住宅



住まい価値創造企業

POLUS
ポラスグループ